

〔新春！経営トップ集中講座〕 近未来予測！ AI・IoT 普及への対応と 新たなビジネスの構築

研修のねらい

急速に社会に浸透しつつあるAI・IoTにより、数年後には社会経済環境が激変するといわれます。一方、生産人口の減少に伴って生産性の向上が叫ばれ、AIやIoTの活用が必須だといわれています。

この講座では、AIやIoTの進展を正確に理解し、ビジネス環境の変化を予測します。

さらに自社のビジネスを見つめ直し、新たなビジネスモデルの構築など環境変化への対応を考察します。

研修のポイント

- ✓ 最新の技術動向と様々な分野での活用状況を把握します
- ✓ 近未来に予測されるビジネス環境の変化を理解します
- ✓ ビジネス環境の変化を踏まえ、新しいビジネスの考案を演習します

研修期日

2020年 2/6 (1日間、6時間)

対象者

経営者・経営幹部・管理者等

- ・ビジネスの舵取りを任されている方
- ・ビジネス環境の変化に関心のある方
- ・新ビジネスの構築、既存ビジネスの再構築を行う方

定員 40名

受講料 16,000円(税込)

会場

高松シンボルタワー タワー棟
e- とびあ・かがわ 5F BB スクエア
(e- とびあ・かがわへは、4階からご入館ください)

香川県高松市サンポート2-1 ※裏面参照

JR高松駅から徒歩で約3分

ことでん高松築港駅から徒歩で約5分

高松自動車道高松中央ICから車で約20分

月日	時間	科目	内容
2/6 水	10:20-10:30	開講式・オリエンテーション	
	10:30-12:30	AI・IoTの進展によるビジネス環境の変化を理解する	AI・IoTについて理解を深めるとともに、これらの普及によって社会経済環境やビジネス環境がどう変化するか、具体例を中心にわかりやすく解説します。 ・今さら聞けないAI・IoTとは何か？ ・様々な分野・ビジネスでの最新の活用事例 ・industry4.0、society5.0とは ・近未来、どのような社会になるのか (ビジネス環境はどのように変化するか)
	13:30-17:30	自社のビジネスを見つめ直す【演習】	今後の社会経済環境、ビジネス環境の変化予測を踏まえて、自社のビジネスの将来像を考察します。 ・0から1を生み出す発想法 ・自社の現在のビジネスモデル ・自社のビジネスの将来像
17:30-17:40	終講式・修了証書の授与		

講師紹介(敬称略)



株式会社富士通総研 シニアマネージングコンサルタント

佐々木 哲也(ささき てつや)

1980年横浜市生まれ。2003年法政大学社会学部卒業後、富士通総研入社。

業務効率化のコンサルティングを経験した後、組織改革や経営戦略策定などに携わり、大手企業におけるビジネスモデルデザイン、イノベーション推進組織開発などに従事。

昨今ではメーカーや通信業に対する導入支援、地方自治体や公共団体などを含めた、セクターを越えたオープンイノベーションプロジェクトのプロデュースを手がける。

著書に、「IoTビジネスがよくわかる本」、「0から1をつくる まだないビジネスモデルの描き方」がある。

FAX. 087-811-3070 受講申込書

(◆受講申込書を受領後、事務連絡ご担当者様あてに、折り返し受付状況をご連絡いたします。)

年 月 日

フリガナ			代表者役職		
会社名			代表者氏名		
所在地	〒	都道府県			
TEL			FAX		
業種	E. 製造業 I-1. 卸売業 I-2. 小売業 R. サービス業 D. 建設業 G. 情報通信業 H. 運輸業 M. 旅館業 Z. その他 具体的に ()	業種分類 (製造業のみ○印をおつけください)	9. 食品 10. 飲料 11. 繊維 11. 衣料 12. 木材 13. 家具 14. 紙 15. 印刷 16. 化学 17. 石油 18. プラスチック 19. ゴム 20. 皮革製品 21. 窯業 22. 鉄鋼 23. 非鉄金属 24. 金属製品 25. はん用機械 27. 業務用機械 28. 電子部品 29. 電気機械 30. 情報通信機械 31. 輸送用機械 32. その他製造業		
主要取扱品目			資本金	万円	従業員数 人
研修情報の入手先	1. ダイレクトメール 2. ホームページ 3. SNS(Facebook等) 4. 受講者の紹介 5. 商工団体等 6. 金融機関 7. 新聞・雑誌 8. テレビ・ラジオ 9. 県市等の機関紙 10. 展示会等 11. その他 ()				
事務連絡担当者	フリガナ 氏名	部署役職	担当者 E-mail		

受講コース名	AI・IoT 普及への対応と新たなビジネスの構築	コース No.	No. 103
受講者情報	フリガナ	年齢	性別
	氏名	歳	男・女
			部署
			役職 (役職ご記載の上 該当区分に○) (代表者・役員・管理者・管理者候補等)
個人情報の保護について	個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構が実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。		
<p>1) 受付状況が「キャンセル待ち」の場合、キャンセルが発生しだいご連絡します。受講可能な場合には、「受講受入れ決定のご案内」等関係書類のご案内を事務連絡ご担当様へご連絡します。</p> <p>2) 受入人数は、応募状況によって変わります(研修効果に支障のない範囲で定員を増やす場合があります)。</p>			

受講対象企業

資本金、従業員数のいずれかが下表に該当する中小企業の経営者・管理者・従業員・後継者の方に、ご受講いただけます。

業 種	資本金	従業員数
製造業、運輸業、建設業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、その他の業種(*)	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
旅館業	5千万円以下	200人以下

(*) 経営コンサルタント等の中小企業の支援に関する事業を営む方、中小企業診断士・税理士・公認会計士・技術士等の中小企業支援に関連する資格を有する方、教育・研修事業者の方は受講をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。



独立行政法人 中小企業基盤整備機構 (中小機構)

中小機構は、国の中小企業政策の中核的な実施機関として、起業・創業期から成長期、成熟期に至るまで、企業の成長ステージに合わせた幅広い支援メニューを提供しています。地域の自治体や支援機関、国内外の他の政府系機関と連携しながら中小企業の成長をサポートしています。中小企業大学校は、中小機構が全国で運営する中小企業と中小企業を支援する機関のための研修施設です。

中小企業大学校 四国キャンパス (中小機構 四国本部)

中小企業大学校は、既存の業界や市場の枠を超えて、デジタル技術などを活用しながら生産性の向上や事業拡大を牽引する中小企業の中核人材を育成する研修施設です。基盤となる経営知識に加え、経営に関する分析力、洞察力、統合力、意思決定力などの経営に必要な能力と専門知識を習得する研修を行っています。令和元年度より、従来の9つの大学校やWEBeeキャンパス(オンライン校)等に加え、四国キャンパス(中小機構四国本部)を開校しました。

お問合せ：独立行政法人 中小企業基盤整備機構 四国本部 企業支援部人材支援課

香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟7F 087-811-1752 (ダイヤルイン) jinzai-shikoku@smrj.go.jp